

関係者各位

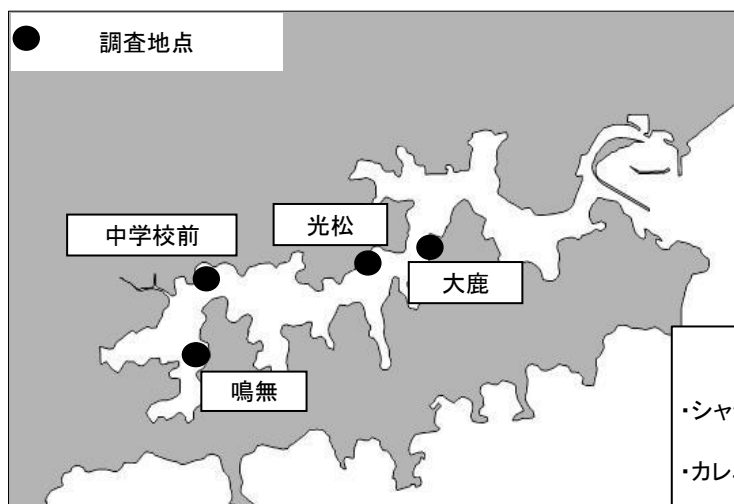
プランクトン調査結果のお知らせ

本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で2 cells/mL、カレニア・ミキモトイが最高で110 cells/mL確認されました。また、無害種とされるプロロセントラム・トリエスティナムが最高で1,350 cells/mL、プロロセントラム・デンタータムが最高で700 cells/mL確認されました。カレニア・ミキモトイは、再び増加傾向にありますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	プロロセントラム属		珪藻類 (ニッチア属)
				トリエスティナム	デンタータム	
鳴無	2m	1	2	—	—	—
	4.5m	0	1	—	—	—
中学校前	3.8m	0	7	—	—	—
	9.5m	0	6	—	—	—
光松	0m	0	1	30	0	18,500
	1m	0	0	40	0	22,900
	2m	0	4	450	0	6,000
	2.5m	1	7	1,200	20	11,300
	3m	0	10	850	150	6,800
	4m	1	29	1,350	140	11,100
	5m	0	110	1,000	700	2,400
	7m	0	6	120	100	320
10m	0	0	0	0	160	60
大鹿	2.5m	2	2	—	—	—



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シャットネラ属： 10～100cells/ml(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ： 数百～数千cells/mL(魚類等のへい死)